

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	255

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	文化財保護						
事業目的	文化財の適切な保護措置や活用を推進することで、犬山市に訪れる観光客へ文化財周知を行い、交流人口の増加を図る。						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業の全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保護審議会の運営や各地の事例研究により市内文化財の適切な保護・管理・活用を図る。</li> <li>・文化財関連イベントの開催等により文化財愛護精神の醸成を図る。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保護審議会の</li> <li>・市内の文化財の保護及び活用                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>試掘調査実施</li> <li>国指定天然記念物ヒトツバタゴ自生地維持管理</li> <li>妙感寺古墳、磨墨塚史跡公園、羽黒城址西口広場の維持管理</li> <li>文化財看板の設置及び修繕</li> </ul> </li> <li>・史跡整備市町村協議会への参加</li> <li>・文化財関連市民団体の支援</li> <li>・市内文化財の魅力を掘り起こし、広く周知するためのイベントの開催</li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>・ヒトツバタゴ自生地管理指導業務</td> <td style="text-align: right;">240千円</td> </tr> <tr> <td>・磨墨塚史跡公園清掃業務</td> <td style="text-align: right;">512千円</td> </tr> <tr> <td>・羽黒城址木竹処理業務</td> <td style="text-align: right;">578千円</td> </tr> </table> </li> </ul>	・ヒトツバタゴ自生地管理指導業務	240千円	・磨墨塚史跡公園清掃業務	512千円	・羽黒城址木竹処理業務	578千円
・ヒトツバタゴ自生地管理指導業務	240千円						
・磨墨塚史跡公園清掃業務	512千円						
・羽黒城址木竹処理業務	578千円						
事業の目標	・犬山市に残る貴重な文化財を後世に正しく残すために文化財の適切な維持管理を実施する。また、文化財関連市民団体の支援や、市内文化財を広く周知するためのイベントを実施することで、文化財に対する市民意識を醸成を図る。これにより行政だけでなく、地域と一体となって文化財を保護することが可能となる。						

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化財保護一般業務	1,039	0	0	225	814	78%
文化財維持管理	2,346	0	0	1	2,345	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	3,385	0	0	226	3,159	93%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	257

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	歴史まちづくり推進
事業目的	文化財・歴史的資源の保護・活用を行うことにより当市の歴史的風致の維持向上を図りながら歴史まちづくりを推進する。また、より効果的な歴史的風致の維持向上のために補助制度の活用や重点区域の設定、計画の見直しなど随時行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「歴史まちづくり法」に基づき国より認定された「犬山市歴史的風致維持向上計画」によって、事業を推進する。</li> </ul> </li> <li>● 主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史まちづくり協議会の開催</li> <li>・犬山市歴史的風致維持向上計画（第2期）の策定に伴う、計画及び概要版の印刷</li> </ul> </li> <li>● 主な予算の内訳                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史まちづくり協議会 271千円</li> <li>・犬山市歴史的風致維持向上計画及び概要版の印刷 600千円</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的風致維持向上計画に基づいた事業を実施することで、市内の歴史的風致の維持向上を図る。</li> <li>・犬山市歴史まちづくり連絡調整会議の開催により、庁内での情報共有を図りながら、歴史まちづくり事業における庁内の連携を高める。</li> <li>・各種会議を通じた歴まち認定都市との交流を積極的に深め、歴史まちづくりに関する情報共有を図りながら、他市町との協働を進める。</li> </ul>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
歴史まちづくり推進	1,114	0	0	0	1,114	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	1,114	0	0	0	1,114	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	259

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	民俗文化財
事業目的	市内の有形・無形の民俗文化財を適切に保存し、後世へ正しく伝承する。伝統行事の継承の支援を通じてコミュニティの存続を促進する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業の全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の有形・無形の民俗文化財の適切な保存と後世への伝承</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・民俗的価値が高く、地域の生活文化の核として住民を結集する上で重要な役割を果たしてきた犬山祭の車山行事（ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財）を後世へ正しく継承する。また県指定有形民俗文化財である車山13輛についても文化財保護の立場から現況を把握し、有形・無形の双方併せた保護施策の推進を図る。</li> <li>・犬山市指定無形民俗文化財である石上祭の継承と保護施策の推進を図る。総合調査を実施し、祭りの伝承基盤の強化と地域の活性化につなげる。</li> <li>・市内の各地域で守り伝えられてきた伝統行事（無指定）の継承と保護施策の推進を図る。</li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山祭伝承助成金 5,850千円</li> <li>・犬山祭山車保存修理補助金 3,406千円</li> <li>・石上祭記録映像作成委託料 2,805千円</li> </ul> </li> <li>●事業の実施に至った経緯                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・城下町及び旧農村部における人口の高齢化・少子化は、伝統文化の維持継承にも影を落としている。当地域に伝わる民俗文化財（祭り・伝統芸能等）を衰退変容の危機から守ることは、地域振興の観点からも重要であり、適切な保護措置を講ずる必要がある。</li> </ul> </li> <li>●予測される効果                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・後継者の育成、道具の修理新調、記録作成などの保存事業の促進により有形・無形の民俗文化財が保護され、地域振興にも寄与する。</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「犬山祭の車山行事」を後世に正しく継承するため、計画に沿って保存修理事業を適切に行う（平成31年度は内田町練り物衣装・用具復元新調）。</li> <li>・石上祭総合調査（平成29～31年度実施）は、平成30年度までに実施した調査の結果を基に、原稿の執筆を行い、調査報告書を刊行する。</li> <li>・市内の各地域で守り伝えられてきた伝統行事の継承のため、後継者の育成や道具の修理新調などの保存伝承事業を促進する（平成31年度は、後継者育成25団体、道具修理新調1件の補助を予定）。</li> </ul>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
犬山祭伝承保存	12,727	0	0	11,734	993	8%
民俗文化財保護	7,228	0	0	4,105	3,123	43%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	19,955	0	0	15,839	4,116	21%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・承継費	259

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	伝統的建造物
事業目的	現存の歴史的建造物の修理修景を行い保存を図ることで、歴史的な町並みを保存する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統的建造物の修理修景を行い、歴史的な町並みの保存を図る。</li> </ul> </li> <li>● 主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統的建造物保存委員会の開催</li> <li>・ 伝統的建造物保存事業助成</li> <li>・ 歴史的建築物ネットワーク会議参加旅費</li> <li>・ 歴史的建造物の活用に関する、国の動向や各地の先進事例、専門家の意見等の様々な情報を得る。</li> </ul> </li> <li>● 主な予算の内訳                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統的建造物保存委員会 97千円</li> <li>・ 伝統的建造物保存事業助成 9,270千円</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	・ 犬山城下町に残る伝統的建造物の現存状況等について調査を行い、保存支援等を行うことで伝統的建造物の減失を食い止め、歴史的な町並みの保存を図る。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
伝統的建造物保存	10,091	3,700	0	5,570	821	8%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	10,091	3,700	0	5,570	821	8%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	261

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	青塚古墳史跡公園
事業目的	県下で2番目の大きさを誇る前方後円墳で、平成12年に史跡の整備を実施。史跡公園として適切に保存・管理し、文化遺産の活用を図りながら、地域交流拠点として、周辺地域住民と連携して管理及び活用を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業の全体計画                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成12年に供用された青塚古墳史跡公園の適切な維持管理</li> <li>・地元住民と協働での運営                             <ul style="list-style-type: none"> <li>史跡名 国指定史跡青塚古墳</li> <li>史跡住所 字青塚141外</li> <li>史跡指定年月日 昭和58年2月8日</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>● 主な事業内容                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡公園活用・管理委託 平成27年7月～平成32年(2020年)6月(長期契約)</li> <li>・ガイダンス施設の研修室を同好会等の学習施設として利用</li> <li>・普及啓発事業の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>考古学を楽しく学ぶためのまほら講座、夏休み子ども体験事業を実施する。</li> </ul> </li> <li>・学芸員による青塚古墳についてのガイダンスの実施</li> <li>・地域(市外含む)と密着した自主事業「瀬波史楽座」の開催</li> </ul> </li> <li>● 主な予算の内訳                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費(施設修繕等) 1,400千円</li> <li>・施設管理委託料(施設管理、保守、点検、警備) 8,845千円</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県下で2番目の大きさを誇る前方後円墳で、平成12年に史跡の整備を実施。史跡公園として適切に保存・管理し、文化遺産の活用を図りながら、地域交流拠点として、周辺地域住民と連携して管理及び活用を図る。</li> <li>・平成31年度は、施設点検時に劣化が確認された屋外ベンチの修繕等、青塚古墳史跡公園の維持管理・活用を実施。</li> </ul>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
青塚古墳史跡公園管理	10,404	0	0	7,833	2,571	25%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	10,404	0	0	7,833	2,571	25%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	261

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	東之宮古墳
事業目的	史跡東之宮古墳の恒久的な保存と、これまで実施した発掘調査成果等を周知・活用を図るための史跡整備を実施する。
事業内容	<p>●事業の全体計画</p> <p>史跡東之宮古墳の恒久的な保存と、これまで実施した発掘調査成果等を周知・活用を図るため、史跡東之宮古墳整備事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡東之宮古墳整備事業 平成22年度～平成32（2020）年度</li> <li>史跡東之宮古墳整備工事施工監理等業務 平成29年度～平成32（2020）年度</li> <li>史跡東之宮古墳ARシステム開発 平成31年度</li> <li>史跡東之宮古墳整備工事 平成28年度～平成32（2020）年度</li> <li>東之宮古墳普及啓発事業 平成26年度～</li> <li>市民参加による墳丘修復事業 平成33（2021）年度～</li> </ul> <p>●主な事業内容</p> <p>平成27年度に作成した基本設計、平成28年度に作成した実施設計をもとに、史跡東之宮古墳の恒久的な保存や活用に向けた史跡整備工事を実施する。史跡整備工事では、古墳及び周辺の樹木の剪定、四阿やベンチ等の便益施設を設置する。また、東之宮古墳についての情報や過去の発掘調査の成果をAR（拡張現実）等の技術を活用した学習システムを構築する。</p> <p>●主な予算の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡東之宮古墳整備工事施工監理等業務 2,629千円</li> <li>・史跡東之宮古墳ARシステム開発 7,000千円</li> <li>・史跡東之宮古墳整備工事 12,276千円</li> <li>・東之宮古墳普及啓発事業 301千円</li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡整備工事を適切に実施することで、史跡の恒久的な保存を図る。また、東之宮古墳の学習システムを構築することで過去の発掘調査成果等の周知・活用を図る。</li> <li>・史跡整備後の史跡の維持管理や活用手法などの検討を行う。</li> </ul>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
東之宮古墳一般事務	1,330	269	0	58	1,003	75%
東之宮古墳整備	22,608	10,953	5,500	5,452	703	3%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	23,938	11,222	5,500	5,510	1,706	7%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	263

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	文化史料館
事業目的	犬山の歴史資料等の収集・保管・調査を推進するとともに、犬山城と城下町の歴史文化の紹介を行うガイダンス施設として、市民・観光客の文化財に対する理解を促進し、城下町の賑わいを創出する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●文化史料館管理</li> <li>○全体計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内文化財に関する調査・研究を実施し、年数回開催する企画展や別館でのからくり人形の実演により、犬山の歴史文化を市内外に発信する。</li> <li>・「城と城下町のガイダンス施設」という役割のもと、本館展示の犬山城下町のジオラマにより、来館者の犬山城及び城下町への興味を喚起し、町歩きへと誘う。</li> </ul> </li> <li>○主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内文化財の調査研究</li> <li>・文化史料館の企画運営をととした犬山の歴史文化の発信</li> </ul> </li> <li>○主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育指導員報酬 11,731千円</li> <li>・文化史料館別館借上料 3,600千円</li> </ul> </li> <li>●文化史料館南館整備</li> <li>○全体計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度～平成31年度 文化史料館南館整備事業</li> </ul> </li> <li>○主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度 基本設計</li> <li>・平成30年度 実施設計</li> <li>・平成31年度 施工</li> </ul> </li> <li>○主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープニング企画業務委託料 780千円</li> <li>・展示企画制作業務委託料 440千円</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化史料館では、引き続きリピーターを増やすための企画に取り組んでいく。来館者へのサービスを充実させるとともに、博物館職員対象の研修等には積極的に参加し、職員の能力向上を図る。</li> <li>・平成29年度から着手している文化史料館南館整備事業は、平成29～30年度に作成した基本計画・基本設計・実施設計を基に発掘調査と整備工事を行い、からくり文化の発信拠点としての施設を開館する。</li> </ul>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化史料館管理	30,576	1,617	0	21,580	7,379	24%
文化史料館南館整備	1,467	733	0	734	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	32,043	2,350	0	22,314	7,379	23%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	265

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	中本町まちづくり拠点施設						
事業目的	住民によるまちづくり活動の拠点として活用し、多世代交流を促進する。また、犬山祭の車山や関連資料を適切に保管・展示公開することにより、犬山城下町の伝統文化の魅力を内外へ発信する。						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業の全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動を支援</li> <li>・犬山祭に使用する車山や犬山に伝わる資料の保管と展示公開</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示ホールにて犬山祭の車山4輛を展示し、光と音の演出で祭り当日の雰囲気再現する。展示室では犬山祭・城下町の映像と関連資料の展示により犬山の魅力を発信する。</li> <li>・第1四半期に塀笠木瓦改修工事、第2四半期に空調機器更新工事、第4四半期に2階交流サロン床工事を実施する。</li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・需用費（施設修繕等）</td> <td style="text-align: right;">2,917千円</td> </tr> <tr> <td>・施設管理委託料（施設管理、保守・点検等）</td> <td style="text-align: right;">4,874千円</td> </tr> <tr> <td>・工事請負費</td> <td style="text-align: right;">4,315千円</td> </tr> </table> </li> <li>●事業の実施に至った経緯                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成12年度の開館以来、まちづくり活動の拠点として、また犬山祭の車山13輛のうち4輛を収蔵・展示する施設として、地域住民に管理を委託して運営を行っている。</li> </ul> </li> <li>●予測される効果                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のまちづくり活動を促進するとともに、犬山城や城下の他の施設との連携を図り、相乗効果による地域の賑わいを創出する。</li> </ul> </li> </ul>	・需用費（施設修繕等）	2,917千円	・施設管理委託料（施設管理、保守・点検等）	4,874千円	・工事請負費	4,315千円
・需用費（施設修繕等）	2,917千円						
・施設管理委託料（施設管理、保守・点検等）	4,874千円						
・工事請負費	4,315千円						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内のスペースを提供することにより、コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動支援を実施する。</li> <li>・施設管理を地元中本町町内会に委託し、予算削減に努めている（平成31年度も委託継続予定）。</li> <li>・犬山祭に使用する車山や犬山に伝わる資料の適切な保管と展示公開を実施し、犬山の魅力を内外に発信して地域の賑わいを創出する。</li> <li>・観覧施設として安全快適な環境を整備することを目的とした営繕工事を実施する。</li> </ul>						

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
中本町まちづくり拠点施設管理	8,074	86	0	5,401	2,587	32%
中本町まちづくり拠点施設営繕	4,315	0	0	4,315	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	12,389	86	0	9,716	2,587	21%



平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	265

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	旧磯部家住宅復原施設
事業目的	登録有形文化財「旧磯部家住宅」を適切に維持管理・公開し、犬山の町家文化に関する情報発信を行う。町家まちづくりの拠点施設として多世代交流を促進する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業の全体計画</li> <li>・犬山市が目指す「歴史を活かしたまちづくり」を推進するため、登録有形文化財である旧磯部家住宅を適切に維持管理し、一般公開する。来館者に犬山の伝統的な町家の雰囲気に触れてもらうと同時に、城下町への町歩きを促す。</li> <li>●主な事業内容</li> <li>・犬山の町家文化の伝承及び町家文化に係る資料の展示</li> <li>・コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動支援</li> <li>●主な予算の内訳</li> <li>・施設管理委託料（施設管理） 2,860千円</li> <li>●政策等の効果予測</li> <li>・地域の歴史資産を保存活用することにより、住民の郷土への愛着を育み、地域活性化へとつなげる効果が期待できる。</li> <li>●他の自治体の類似する政策等との比較検討の結果</li> <li>・各自治体において文化遺産を地域活性化に活かす取り組みが進められ、歴史的建造物の保存活用が推進されている。</li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理を「特定非営利活動法人 犬山城下町を守る会」に委託し、建物を適切に維持管理し予算削減に努める。</li> <li>・町家文化に関する情報発信を行うとともに、旧磯部家住宅事業部会(犬山北のまちづくり推進協議会)の協力で各種イベントを開催し、町家まちづくり拠点施設としての役割を担っていく。</li> <li>・貸室は利用者が増加傾向であるが、引き続き幅広い使用を促進し地域活性化に貢献していく。</li> </ul>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
旧磯部家住宅復原施設管理	4,059	0	0	314	3,745	92%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	4,059	0	0	314	3,745	92%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設	265

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	旧堀部家住宅
事業目的	登録有形文化財である旧堀部家住宅を適切に保存するとともに建物の利活用を推進する。市民参画による運営を支援し、城下町南地区の賑わいを創出する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業の全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間による施設運営第2期（H30.4.1～H35.2.28）の支援と施設管理に対する助言と指導。</li> <li>・閑散期を施設の維持管理期間とする使用者の事業運営計画にあわせて建物の保存修理工事を実施する。</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者による歴史的資産を活かしたまちづくりを目的とする事業に対する協力と支援。</li> <li>・月1回の建物点検により必要な修繕箇所を早期に把握し、安全な建物の利用を図るとともに、予算編成に反映させる。</li> <li>・崩落の恐れを指摘された主屋の土壁の保存修理工事（平成30年度～平成31年度）</li> </ul> </li> <li>●主な予算の内訳                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○旧堀部家住宅管理                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費（施設修繕料） 330千円</li> <li>・委託料（消防設備保守、警備保守） 246千円</li> </ul> </li> <li>○旧堀部家住宅営繕                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料（土壁改修工事監理委託料） 220千円</li> <li>・旧堀部家住宅土壁改修工事請負費 3,608千円</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●事業の実施に至った経緯                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り壊し計画に反対する地域住民の保存要望により住宅を購入し市有化。城下町唯一の武家住宅の面影が残る住宅として整備活用を計画。</li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録有形文化財建物の利活用を支援し、城下町南地区の賑わいを創出する。</li> <li>・建物の適切な維持管理（2か年にわたる土壁の保存修理工事を完了させ、建物の安全な利用を推進する）。</li> </ul>

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
旧堀部家住宅管理	681	0	0	362	319	47%
旧堀部家住宅営繕	3,851	0	0	3,851	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	4,532	0	0	4,213	319	7%

平成31年度 予算説明書

特別会計名	予算書(P)
犬山城費特別会計	332

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I : 事業概要

施策事業名	一般管理費
事業目的	公益財団法人犬山城白帝文庫が所有し、犬山市が管理する国宝犬山城天守及び附帯する土地について、適切に保存、管理を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業の全体計画                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山城の日常管理等の推進</li> </ul> </li> <li>●主な事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・城郭内修繕の実施</li> <li>・城郭内営繕工事                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山城案内板設置工事 1,067,000円</li> <li>・犬山城登閣道照明灯撤去工事 415,800円</li> <li>・給水管改修工事 374,000円</li> <li>・犬山城ユニットハウス解体工事 302,500円</li> </ul> </li> <li>・備品購入                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理事務所内金庫 328,900円</li> <li>・エンジン草刈機 52,580円</li> <li>・エンジンブロワ 64,900円</li> <li>・ミストファン扇風機 125,400円</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●適切な運営業務 管理運営業務、各設備保守点検業務等を円滑に行い、施設の運営及び安全管理を適切に行う。</li> <li>●工事及び修繕 き損・劣化した部分の修繕及び工事を着実に施工して、適切な施設設備の維持を行う。</li> </ul>

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
一般管理	148,408	0	0	576	147,832	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	148,408	0	0	576	147,832	100%

平成31年度 予算説明書

特別会計名	予算書(P)
犬山城費特別会計	334

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	犬山城調査・整備
事業目的	国宝犬山城天守及び史跡犬山城跡を適切に管理し、管理団体として国指定である文化財を恒久的に保存する責務を果たす。また、残存する城郭の遺跡等の調査を進め犬山城の歴史的価値を明確にし、保存・活用を推進するとともに、内外へ情報を発信し周知を図る。
事業内容	<p>●事業の全体計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○犬山城天守及び城郭内遺構に関する調査の推進、調査結果等の普及啓発活動の実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>・H31年度～ 城郭の保存活用に向けた各種調査の実施（石垣詳細調査、門櫓実測調査）</li> </ul> </li> <li>○犬山城天守修理の実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度～平成29年度 天守修理に向けた準備計画（耐震診断、修理基本計画策定）</li> <li>・平成30年度～平成31年度 天守保存修理工事実施（国庫補助事業 補助率1/2）</li> </ul> </li> <li>○犬山城天守等の保存活用計画策定             <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度 保存活用計画策定準備（天守部材の部分部位設定調査等）</li> <li>・平成31年度～平成32年度 史跡保存活用計画策定（国庫補助事業 補助率1/2）</li> </ul> </li> </ul> <p>●主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山城の継続的調査を実施し、専門家の助言を得ながら犬山城関連遺構の恒久的な保存、整備及び活用についての検討を推進する。</li> <li>・国宝犬山城天守の恒久的保存に向け、専門家の助言を得ながら修理工事を行う。また、保存・活用について検討を推進する。</li> </ul> <p>●主な予算の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡調査委託料（石垣・門櫓実測） 12,685千円</li> <li>・犬山城保存活用計画策定委託料 12,133千円</li> <li>・天守修理設計監理委託料 11,874千円</li> <li>・天守保存修理工事請負費 62,920千円</li> </ul> <p>●他の自治体との比較</p> <p>国宝天守を有する松本市、松江市と共に「近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会」を発足し、調査研究等における情報交換や世界文化遺産登録に向けた国宝天守の魅力発信を推進している。</p>
事業の目標	<p>●犬山城天守修理</p> <p>昭和の大修理から50年以上が経過し経年劣化が見られる国宝天守の修理工事を実施する。 実施内容：実施設計、耐震補強工事、屋根部分解体、壁漆喰塗替など</p> <p>●史跡犬山城跡保存活用計画策定</p> <p>国宝天守を含む史跡犬山城跡の恒久的な保存活用推進の指針とするため「史跡犬山城跡保存活用計画」を策定する。</p>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
調査・整備	104,693	44,462	0	38,560	21,671	21%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	104,693	44,462	0	38,560	21,671	21%